

大会名称: **第72回国民体育大会
愛顔つなぐえひめ国体**

開催場所: **今治市営大西体育館 Gコート**

試合区分: **No. 3 少年女子 1回戦**

期 日: **2017(H29)年10月1日(日)**

開始時間: **13:30**

終了時間: **15:00**



主審: **茅野 修司**

副審: **薦田 侑二郎**

東京 (関東)	○ 108	37 — 13 12 — 16 27 — 11 32 — 19 — — —	● 59	福島 (東北)
-------------------	-----------------	---	----------------	-------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	木村 亜美	15	2	3	3	1	2	14
5		佐藤 陽香	0	0	0	0	1	0	1
6	*	小笠原彩香	23	1	8	4	0	3	4
7	*	大原 咲織	28	0	11	6	0	18	1
8		平山 瞳海	3	0	1	1	0	0	1
9	*	奥山理々嘉	15	2	4	1	5	8	1
10	*	小村日夏理	7	1	2	0	3	7	1
11		三好 青花	10	0	5	0	1	3	0
12		奥野 聖	3	1	0	0	1	0	0
13		太田 咲里	2	0	1	0	2	1	0
14		林 美花	0	0	0	0	0	1	0
15		吉田 真子	2	0	1	0	0	1	1
HC		高木 優子 / TEAM							
		合計	108	7	36	15	14	44	24

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	佐藤 由佳	17	1	4	6	4	7	2
5	*	渡辺 夏芽	0	0	0	0	0	2	0
6	*	佐川 愛梨	0	0	0	0	4	1	0
7	*	須藤 郁帆	18	0	5	8	1	12	1
8		小泉 志乃	0	0	0	0	1	0	0
9	*	鈴木 夢奈	9	1	3	0	5	0	0
10		遠藤さくら	0	0	0	0	1	0	0
11		生田目汐織	2	0	1	0	2	3	1
12		佐藤 茜	5	1	1	0	0	0	0
13		本田 朱里	8	0	4	0	4	4	1
14		岡田寿々花	0	0	0	0	1	0	0
15		佐藤すみれ	0	0	0	0	1	1	0
HC		松本 理 / TEAM							
		合計	59	3	18	14	24	30	5

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。東京都は#4、#9を中心に攻撃を組み立てる。福島県は#4、#7のドライブインを中心に加点していく。東京都は、インサイドとアウトサイドで効果的な攻撃を行い、得点を重ねる。応戦する福島県は、ディフェンスで流れを引き寄せようとするが、リバウンドを東京都が支配し、37-13で東京都がリードで終了する。
 第2ピリオド、序盤に東京都は#7がリバウンドを支配し、効率的なオフェンスを展開する。福島県は激しいディフェンスで応戦し、#4の3Pとドライブインや#7のレイアップで追いつくが、残り5分で、両チーム守りあう展開となった。福島県がディフェンスリバウンドを支配するが、東京都は要所で速攻が決まり49-29で東京都がリードで終了する。
 第3ピリオド、東京都は#9を投入し、#7とのハイロープレイやディフェンスリバウンドからの速攻で得点を重ねる。福島県は、#4のドライブインや#9の3Pで得点するも、流れをつかめない。残り4分、福島県がタイムアウトを取り、流れを変えようとするが、東京都#9のブロックショットからの速攻などで得点を重ね76-40で東京都がリードで終了する。
 第4ピリオド、東京都は#7が速攻を繰り出し、次々と得点を重ねる。福島県は、#7のドライブイン、#12の連続ポイントで対抗するも、流れは変わらない。残り3分、福島県は激しいオールコートマンツーマンディフェンスでボールを追いかけるも、108-59で東京が勝利。フィジカルの差を激しいディフェンスで補おうと果敢に戦った福島県も称えたい。

担当者: 渡邊 玄(愛媛県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

